

2026年4月度 環境データ(加古川製鉄所)

1. 加古川製鉄所からのばい煙時間排出量

項目	単位	月間平均値	月間最大値	協定値	判定
硫黄酸化物(SOx)	Nm ³ /h	71	198	612	良
窒素酸化物(NOx)	Nm ³ /h	283	426	675	良

項目	単位	所合計値	協定値	判定
ばいじん ^{※1}	kg/h	38	199	良

※1:ばいじんは連続測定できないため、各設備の手分析値を合計した値を記載しております。また、手分析は、1ヶ月または2ヶ月に1回実施しており、4月に実施していない設備については、3月の測定データを用いて所全体の合計値を算出しています。

2. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度 (連続測定結果)

(1)硫黄酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値		排出基準 ^{※3} K値 単位無	判定
				相当K値 ^{※2} 単位無		
自家発電所7号ボイラ	ppm	9	13	0.44	1.75	良
自家発電所8号ボイラ	ppm	15	26	0.35	1.75	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	14	25	0.36	1.75	良
1号ガスタービン	ppm	11	14	0.32	1.75	良
2号ガスタービン	ppm	10	14	0.32	1.75	良
焼結	ppm	4	18	0.23	3.5	良
ペレット	ppm	53	165	2.12	3.5	良

(2)窒素酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値	排出基準 ^{※3}	判定
自家発電所7号ボイラ	ppm	28	31	250	良
自家発電所8号ボイラ	ppm	5	12	60	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	8	12	60	良
1号ガスタービン	ppm	12	16	70	良
2号ガスタービン	ppm	13	18	70	良
焼結	ppm	88	125	260	良
ペレット	ppm	80	195	300	良
厚板加熱炉	ppm	25	39	100	良
2分塊均熱炉	ppm	26	101	170	良
コークス炉1・2号	ppm	153	195	350	良
コークス炉3・4号	ppm	163	205	350	良

※2:相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※3:大気汚染防止法の排出基準を示します。

3. 神戸製鋼所測定周辺の地域3ヶ所における降下ばいじん総量

測定場所	単位	2026年4月	2025年4月
浜の宮	t/km ² /月	2.42	3.61
別府	t/km ² /月	4.56	3.20
播磨	t/km ² /月	1.83	2.55

4. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度(手分析結果^{※1})
2026年4月実績

施設名	(1)硫黄酸化物				(2)窒素酸化物			(3)ばいじん		
	濃度 ppm	※2 相当K値 単位無	※3 排出基準 K値 単位無	判定	換算濃度 ppm	※3 排出基準 ppm	判定	換算濃度 g/Nm ³	※3 排出基準 g/Nm ³	判定
自家発電所7号ボイラ	10	0.32	1.75	良	29	250	良	0.014	0.10	良
自家発電所8号ボイラ	28	0.33	1.75	良	8	60	良	0.002	0.05	良
自家発電所9号ボイラ	27	0.31	1.75	良	8	60	良	0.002	0.05	良
1号ガスタービン	12	0.26	1.75	良	10	70	良	<0.001	0.05	良
2号ガスタービン	11	0.27	1.75	良	12	70	良	<0.001	0.05	良
焼結	8	0.10	3.5	良	64	260	良	0.010	0.15	良
ペレット	136	1.72	3.5	良	165	300	良	0.008	0.15	良
厚板加熱炉	5	0.05	1.75	良	28	100	良	<0.001	0.10	良
2分塊均熱炉	4	0.01	3.5	良	47	170	良	0.002	0.25	良
コークス炉1・2号	22	0.16	3.5	良	170	350	良	<0.001	0.15	良
コークス炉3・4号	29	0.19	3.5	良	180	350	良	<0.001	0.15	良
3号高炉熱風炉	15	0.14	1.75	良	12	120	良	<0.001	0.15	良
熱延加熱炉(1-2号)	3	0.02	3.5	良	70	160	良	0.001	0.15	良
熱延加熱炉(3-4号)	<1	0.02	1.75	良	<29 ^{※4}	100	良	0.001	0.15	良
8線材加熱炉	18	0.08	1.75	良	34	100	良	0.001	0.10	良
8線材保熱炉	3	0.00	1.75	良	25	130	良	<0.001	0.20	良
1号ペレット(粉碎)	<1	0.05	3.5	良	<25 ^{※5}	250	良	0.004	0.15	良
2号ペレット(粉碎)	<1	0.06	3.5	良	<25 ^{※5}	250	良	<0.001	0.15	良
石灰焼成炉1号	3	0.11	3.5	良	63	200	良	<0.001	0.30	良
石灰焼成炉2号	4	0.14	3.5	良	74	200	良	<0.001	0.30	良
石灰焼成炉5号	4	0.19	3.5	良	76	200	良	<0.001	0.30	良
石灰焼成炉6号	2	0.07	3.5	良	77	200	良	0.001	0.30	良
厚板極厚熱処理	3	0.02	3.5	良	35	170	良	<0.001	0.25	良
CGL連続焼鈍炉1号	6	0.09	1.75	良	54	170	良	0.002	0.25	良
CGL再加熱炉2号	<1	0.01	1.75	良	50	130	良	<0.001	0.20	良
冷延塩酸回収炉	<1	0.00	1.75	良	15	250	良	0.013	0.15	良
産業廃棄物焼却炉出口	<1	0.01	1.75	良	84	250	良	<0.002	0.15	良
1号PCI昇温炉	<1	0.03	1.75	良	10	230	良	0.017	0.15	良
4号PCI昇温炉	<1	0.02	1.75	良	7	230	良	<0.001	0.15	良
2溶鋼処理設備	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	0.10	良
厚板新熱処理炉	3	0.08	1.75	良	33	150	良	0.002	0.10	良
PCI5号昇温炉	3	0.04	1.75	良	<2 ^{※6}	230	良	0.009	0.15	良
No.2硫酸製造設備反応炉	<1	0.00	1.75	良	39	200	良	<0.001	0.20	良

※1:手分析は、1ヶ月または、2ヶ月に1回実施しており、4月に実施した結果を記載しています。

※2:相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※3:大気汚染防止法の排出基準を示します。

但し、厚板加熱炉の窒素酸化物排出基準は、3基の加熱炉で最も低い排出基準を記載しています。

※4:熱延加熱炉(3-4号)の窒素酸化物の測定値は定量下限未満であり、換算濃度については29ppm未満になります。

※5:1号ペレット(粉碎)、2号ペレット(粉碎)の窒素酸化物の測定値は定量下限未満であり、換算濃度25ppm未満になります。

※6:PCI5号昇温炉の窒素酸化物の測定値は定量下限未満であり、換算濃度2ppm未満になります。